

協和医科器械株式会社 一般事業主行動計画

1. 計画期間

令和6年4月1日～令和9年3月31日までの3年間

2. 当社の抱える課題

- (1) 男女ともに「仕事と家庭（家事・育児・介護）」の多面的な役割を人生において期待される現代では、社内の業務効率化や環境整備、有給休暇の取得が促進されることが必要である。特に営業の労働環境を更に改善するとともに、今後予想される私生活と仕事の両立に関する様々な支援ニーズに応え、社員に長期的に働いてもらうため、多様な働き方を模索する必要がある。
- (2) 社員は、多様な働き方と社員自身のキャリア、そして様々な部署と連携して仕事をしていくうえでの「自主性」が求められる。そのため、キャリアに関する社内啓蒙を実施し、多様な働き方に対応するための社内制度の検討をしていく必要がある。

3. 目標と取組内容

【目標1】

当行動計画期間中の年度毎（4月から翌3月まで）において、平均残業時間数を営業社員は30時間以下、その他の雇用管理区分では25時間以下にする。

<対 策>

- 現在行われている業務効率化に関するプロジェクト等の継続実施。
- 時間外労働に関する社内周知資料の作成と配信などによる更なる業務効率化への意識醸成。

【目標2】

令和9年3月末までに、年度毎（4月から翌3月まで）の各個人の有給休暇取得日数を10日以上とする。

<対 策>

- 有給休暇取得計画表作成、有給休暇取得実績の部拠点長への定期配信による部署内取得状況の確認と取得促進。
- 記念日休暇など会社独自の有給休暇取得機会の設定をはじめとした、さらなる有給休暇取得促進のための対策検討と実施。

【目標3】

期間内に1回以上、多様な働き方に対応するためのキャリア形成を促す機会の提供を目指す。
また、そのために必要な社内制度があれば検討を行う。

<対 策>

- キャリア形成に関する効果的な研修等の検討と実施及びPDCAによる継続的な研修内容の改善。
- 社内アンケートの実施及び個人面談によるキャリア形成の検討。

(別表) 女性の活躍に関する情報公表

①女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供

【労働者に占める女性労働者の割合】

職種	男性	女性
営業	92%	8%
事務	24%	76%
配送	69%	31%
契約	18%	82%
パート	17%	83%
合計	55%	45%

(2023年6月末時点)

②職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

【有給休暇取得率】 67% (2022年4月～2023年3月)

③男性の賃金に対する女性の賃金の割合

男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)	
全労働者	50.7%
正社員	60.4%
パート・有期社員	71.9%

対象期間：当社第65期事業年度(2022年7月1日から2023年6月30日まで)

賃金：基本給、超過労働に対する報酬、賞与等を含み、退職手当等を除く。

正社員：出向者については、当社から社外への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む。

パート・有期社員：パートタイム労働者、契約社員、定年再雇用社員、薬剤師を含み、派遣社員を除く。